

■中国：国家電網、廃電池の一部再利用を伴う電力貯蔵設備を着工

国家電網有限公司は2019年3月12日、江蘇省・南京市で送電系統用・電力貯蔵設備（ESS：貯蔵容量26万8,600kWh）の設置工事を開始したと発表した。このESSは、一部（7万5,000kWh分）に使用済み電池（リン酸鉄リチウム電池や鉛酸蓄電池など）のリサイクル部品を使用していることから、今回の設置事業は、廃電池の再利用・実証プロジェクトとして位置付けられている。